

全市生涯学習学びのキャンパス化プロジェクト
「学びの場 100 景選定・デジタルアーカイブ化業務委託」

公募型プロポーザル

仕様書

令和6年5月

掛川市

1 委託名

学びの場 100 景選定・デジタルアーカイブ化業務委託

2 目的

掛川市の生涯学習は、まちづくりと人づくりの一体的推進である。この理念をもとにまちづくりを進めるにあたっては、地域の魅力をいかに掘り起こし、あるいは新たにつくり、磨き上げるか、また、そのための人材をいかに育成するかがカギとなる。

このことから、本事業は、誰でも学び直しができ、学びを地域社会に還元できる環境を整え、多様な学習機会の充実を図るために、「名」と名のつくもの（ひと、こと）の顕在化とそのネットワーク化の構築により、掛川市全域を「生涯学習の学びのキャンパス化」し、もって、まちづくりの担い手となる人材を増やすことを目的とする。

3 実施期間

契約日から令和7年2月28日（金）17時まで

4 実施場所

掛川市内全域

5 事業構成

(1) 学びの場 100 景の選定

掛川市内にある生涯学習の題材となる学びの場（もの、ひと、こと）を探索し、取材する。また、それらを「学びの場 100 景」として選定する。

① 要点

- ・「名」と名の付く（※）、「郷土愛」の醸成につながる場所、もの、ひと、ことの選定
※「名」と名付けるにふさわしい場所、もの、ひと、ことを含む。
- ・まちづくりの問いかけとなる学びのできる場所、もの、ひと、ことの選定

② 実施時期

- ・令和6年7月上旬から令和6年10月下旬まで。

(2) デジタルアーカイブ化

選定された学びの場をデジタルアーカイブとし、WEBでの公開をする。

① 要点

- ・誰でも検索が容易にできる工夫がされている。
- ・選定場所と地図アプリの連動をさせ、学びの場へのアクセスを容易にする。
- ・常に最新の情報に更新できるようなシステムとする。

② 実施時期

- ・令和6年7月上旬から10月下旬まで（10月下旬までにサイト公開）

(3) モデルコース体験会

選定されデジタルアーカイブ化された学びの場を体験できるモデルコースを設定する。

① 要点

- ・「学びの場」を有機的に連携し、有意義に活用できるコースとテーマを設定する。
- ・体験したくなるようなコースとテーマの設定をする。

② 実施時期

- ・令和6年10月中旬から12月上旬までに体験会を実施。

6 実施注意点

- (1) 5(1)の選定にあたっては、当市と十分に協議の上、決定するものとする。
- (2) 5(3)の体験会の実施にかかる費用については、当市が別途用意するものとし、協議の上、実施するものとする。

7 業務完了報告

受託者は、業務完了後速やかに業務完了報告を行うこと。

8 成果品

- ・本業務の実施完了報告書2部（A4サイズ、ファイル綴り）
- ・公開サイトのアクセス権

9 参考資料

その他参考資料については、令和6年6月5日の募集説明会で配布する。